



秋らしくなってきました。  
皆様方におかれましては、日頃より地域連携室「あざれあ」の活動に対し、ご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

「あざれあ」は新しい生活様式を取り入れながら、地域の医療・介護連携の深化を目指して活動を進めています。



### 「こころの駅舎」夏のイベント～ハープ演奏・体験発表～

8月の「こころの駅舎」で演奏していただいた「ヘルマンハープ」は、ヘルマン・フェー氏がダウン症の息子に「メロディーを自分で演奏することのできる楽器を与えたい」と願い、息子の身体特性に合った新しい楽器として開発したドイツ製ハンドメイドの弦楽器です。



珍しい楽器に皆さん興味津々！息の合ったハープのアンサンブルが会場を包み、安らぎのひと時となりました。

「楽器演奏を体験したい」と思う人も多かったようです。

また、春に入院していたがん患者さんが体験を発表してくださり、参加者同士の情報共有の場となりました。



### 令和2年度「東広島市市民公開講座」 基調講演『百まで生きる覚悟』

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために延期していた市民公開講座を、11月に開催することになりました。第1部は臨床社会学者の春日キスヨ先生をお招きし、先生の著書のタイトルでもある『百まで生きる覚悟』についてご講演いただきます。

また第2部は、『身じまいの作法』井戸端会議と題して「医療・介護についての心づもり」を安芸市民病院緩和ケア部長の松浦将浩先生に、また東広島市の地域を支える取り組みについて、東広島市健康福祉部部長の梶永里美さんにご紹介いただきます。

定員130名のため、**事前申込**が必要です。参加希望の方は、地域連携室あざれあ

にお問い合わせください。

**【日時】** 2020年11月7日(土)  
14:00～16:00

**【場所】** 東広島市市民文化センター  
3階 アザレアホール

**【問い合わせ先】**

(TEL) 082-493-7360

; 地域連携室あざれあ

